

## お知らせ

学 校 名	岡山県立井原高等学校
担 当 者	教 諭 伏見 拓也 教 頭 高原 英次
電話番号	0866-62-0057

## イノシシの被害防止対策について学びます。

井原高校の生徒が、実習で野菜や果樹等を生産している精研農場周辺では、イノシシが出没するため、農作物の被害対策として精研農場に防護柵を設置しています。

また、今年度からは、捕獲対策として、笠岡工業高校の生徒が製作した「イノシシ箱わな」を地元猟友会の指導の下、精研農場に設置し、イノシシ等の被害防止対策について学んでいます。今回は、「イノシシ箱わな」2基目を設置しますので、お知らせします。

## 記

- 1 目 的 中山間地域で農業を行う際に必要な有害鳥獣対策への知識を深める。
- 2 日 時 令和6年1月26日（金）10:00～11:00
- 3 場 所 岡山県立井原高等学校 精研農場  
岡山県井原市上出部町1425  
当日の連絡先 TEL 0866-62-3574
- 4 講 師 ・(株)野生鳥獣対策連携センター 専務取締役 阿部 豪 氏  
<講師補助員>  
・井笠猟友会井原分会 小泉 登 氏  
・井原市役所 農林課職員
- 5 日 程 10:00～10:10 講師及び参加者の自己紹介  
10:10～10:50 阿部氏による指導  
「イノシシ等の被害防止対策及び箱わなの維持管理について」  
「イノシシ箱わな」2基目の設置  
10:50～11:00 質疑応答
- 6 参加者 岡山県立井原高等学校  
地域生活科2年グリーンライフコース21名、教員1名
- 7 その他 ・前回（令和5年9月25日）、笠岡工業高校の生徒が溶接技術を駆使して製作した、「イノシシ箱わな」（幅と高さが90cm、奥行き180cm）1基を精研農場に設置した。本校地域生活科3年生と笠岡工業高校の生徒が、講師から、イノシシの被害防止対策について学んだ。  
・設置していた「イノシシ箱わな」によって、イノシシの成獣が捕獲された。（令和6年1月）  
・取材を希望される場合は、井原高校担当者へ連絡してください。  
・生徒への取材や写真撮影については、事前に了解を取ってください。

